

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福岡県 】

学校名【 福津市立福間中学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	1学年 310名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (保健体育科) ② 行事名 (講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	○さまざまなスポーツを知ること、生涯にわたって運動に親しむ資質を育てる。 ○オリンピック・パラリンピックの機運を高める。 ○パラリンピアン生き方を知ること、インクルーシブな社会の構築を目指す。
5 取組内容	(1) 1年生(310名)を対象に、障がい者スポーツ選手雇用センターシーズアスリートに所属する、車いすテニス(クアードクラス)2012ロンドンパラリンピックダブルス4位。川野将太選手を招き、「挑戦～後悔しないために～」を演題に約1時間の講演を行った。 (2) 1年生は、体育の授業でスポーツ基本法を活用し、オリンピック・パラリンピックについての知識を習得した。特に、スポーツは世界共通の文化であることを伝えた。 (3) 1年生は、指導案(略案)を作成し、体育の授業としてゴールボールの授業を行った。
	<div data-bbox="507 1957 767 2103" data-label="Text"> <p>【めあて】 ゴールボールの魅力を見つけよう。</p> </div> <div data-bbox="791 1901 1051 2083" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1086 1901 1337 2083" data-label="Image"> </div>



ゴールボールの授業

※3年生女子においても、雨天時や運動スペースのない状況でも実施することができるボッチャを体験した。

ボッチャ体験



6 主な成果

講演を通して、生徒の感想（1年生）

○何があっても前向きに考えている川野さんみたいに夢に向かって前向きに考え、自分が1番したいことを見つけたいです。そして、一度きりの人生を楽しく自分の好きなことをして川野さんみたいに努力して夢をかなえる人になりたいです。

○人生いろいろなことがあっても、あきらめなくて、車いすテニスをやっていて、すごいと思いました。また、人との出会いや川野さんのあきらめない心など人生がかわったところもすごいなと思いました。

○突然の出来事なのにも関わらず最初は不安を感じていた川野選手もある日出会った人のおかげで前向きに考えられるようになったという話を聞いたときは、やっぱり人の力ってすごいな、何気ない話でも一人の人生の手助けになるんだなと感じました。

○話を聞いて、私も部活で一生懸命頑張ろうという思いが強まりました。これからも、自分の意志を最後までつらぬいて一生懸命したいと思いました。また、苦しい状況でも、夢をもって、一日一日を大切に過ごしたいです。

*生徒たちは、さまざまなことを学び、感じてくれた講演会になったことが感想文から読み取れました。

ゴールボール体験を通して、生徒の感想（1年生）

○目の見える人も見えない人も一緒になって楽しめるスポーツはとても素敵だと思います。

○班の人が誘導してくれたり、「次は〇〇さんが投げるよ」と言ってくれたのでとても心強かったです。

○私は、ゴールボールを体験して、いろいろな人が楽しめるスポーツが生み出されているのは大切だなと思いました。やってみて、音に敏感になるとボールが近づいてくる音などがよくわかるのではないかな?と思い、ゴールボールのパラリンピックに出ている人は、どれだけ耳が良いのだろうと思いました。日常生活でも、誰でもよりよく暮らせるような社会を作っていきたいし、そういう社会になっていったらいいなと思いました。また、ボールを止めたときにチームのみんなからナイス!と言われたり、体をいっぱいいっぱい使ってやってと言われたりして勉強になりました。

	<p>○生徒たちは、講演会・ゴールボールの授業を通して、前向きな取り組み、人との出会いの大切さ、夢を持つ大切さ、より良く暮らすことのできる社会の大切さなど、さまざまなことを感じ、学ぶことができた。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>○講演会で障がい者スポーツを知り、オリパラ学習計画を作成し、保健体育「体育理論」の授業でスポーツ基本法や福岡県スポーツ推進計画などを学ぶことで、スポーツの視点等をつかみ、深めることができるように授業を工夫した。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>○本年度は1学年のみの体験となったこと。 ○コロナ禍の為、講演会を1学年310名のみの人数制限。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>○次年度は東京オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、引き続き、取組を継続する。</p>